

THE YOMIURI SHIMBUN

読賣新聞

2013年(平成25年)

6月22日土曜日

32面

豊中市 希望の絵 照らす高架下



通路の壁に描かれた絵に見入る住民ら（豊中市で）

豊中市新千里南町の高架下通路に、地域住民から公募した絵が壁に描かれ、21日に披露された。

通路は、中国自動車道と府道大阪中央環状線の高架下であり、長さ約70㍎。日中も薄暗く、住民が不安を感じていることから、近くでマンションの建設を計画する「リバー産業」（本店・大阪市浪速区）が、照明を発光ダイオード(LED)

に取り換えて明るさを2倍にするなど改善に取り組んでいる。

絵は「希望と愛」をテーマに公募。3〜65歳から集まった109点のうち入賞28点を壁画にした。ツバメを描き、最優秀作に輝いた同市東豊中町、無職白井玲子さん(54)は「毎年子育てに戻ってくるツバメに、明るい未来をイメージして描いた」と話していた。